

小原地区 ウォーキング コース

全長5.2km

小原四季桜 川見・前洞コース



小原北部生活改善センター(起点) → 0.6km → 前洞の四季桜 → 2.6km → 白鳥神社 → 1.1km → 川見薬師寺 → 0.9km → 小原北部生活改善センター(終点)

見どころ

●小原の四季桜

一年に2度、春と秋に花をつけます。その由来は、1810年頃小原北町の漢方医藤本玄碩が名古屋方面から苗を求めて植えたのが親木となり広まりました。花は一重五弁で小さく、マメザクラとエドヒガンザクラの種間雑種と考えられます。

●八柱神社

元和3年(1617年)9月26日勧請と「神社明細書」にあります。文禄3年(1594年)八王子・白山妙理権現護所の棟札があることから、創立はもう少し古いと思われます。本社は勧請当初、雑敷・柏ヶ洞・前洞・大ヶ蔵連・北の五村の氏神として奉斎しましたが、現在は四町の氏神として崇敬しています。杉の大樹が参道に立っていて、神威の氣に満ちています。

●前洞の四季桜

明治39年、日露戦争直後に植樹され樹齢百年を超える老木で昭和59年に愛知県の天然記念物の指定を受け保護に努めています。現在の小原地区に普及したシキザクラの親木です。白や淡紅色の花びらをつけます。県内でも他に例がなく貴重な存在です。

●白鳥神社

祭神は日本武尊とされています。807年平城天皇の御代に、古事に基づき尊の御徳を慕って神霊を祀り白鳥大明神を祀ったとされています。

ウォーキングの注意

- 長い距離・時間を歩くときは水分補給を忘れずに。
- 無理せず自分の体調に合わせて歩きましょう。
- ゴミはお持ち帰りください。
- 住宅の近くでは静かに歩きましょう。

